

がん予防について

がん予防の推進のために、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣及び生活環境が健康に及ぼす影響について、知識の普及・啓発が必要である。

（取組）

- がん予防については、生活習慣病（当時は成人病）対策の一環として、昭和50年代からの累次の国民健康づくり対策のなかで、生活習慣の改善に関する普及啓発等の対策を推進してきた。
- 平成12年からは、2010年度を目指した健康づくり運動である「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」が開始され、がんは9つの課題のうちの1つと位置付けられ、国、都道府県、市区町村による普及啓発が実施されている。

＜参考＞

- 健康日本21中、がんについて掲げられている目標。
 - 1) たばこ対策の充実
 - 2) 食塩摂取量の減少
 - 3) 野菜の摂取量の増加
 - 4) 1日の食事において、果物類を摂取している者の増加
 - 5) 脂肪エネルギー比率の減少
 - 6) 飲酒対策の充実
 - 7) がん検診の受診者の増加